

令和元年度総会報告

長梅雨が過ぎ、涼しい初夏から一気に熱くなる中、現役は、練習に試合に、自己ベストを目指して励んでいます。

6月15(土)に行われました令和元年度定期総会につき、下記の通りご報告申し上げます。

残念ながら浅川先生はご欠席となりましたが、6回生から新規会員68回生まで、話題も陸上からその他多岐にわたり、和やかな会となりました。

1. 平成30年度会計報告

自平成30年6月1日至令和元年5月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	303,880	総会会場費	65,376
総会会費	53,000	通信費	19,434
年・終身会費	49,000	事務費	5,349
寄付金収入	58,533	現役補助※1	164,972
雑収入	6,000	会議費	6,812
		雑費※2	40,000
		次年度繰越金	168,470
合計	470,413	合計	470,413

※1:テント代含む、※2:浅川先生御祝、児玉コーチ御礼

上記の通り報告いたします。

令和元年6月15日 会計 山田 美恵子 印
会計監査 高橋 暁 印

2. OB・OG出席者 (敬称略・名前の前の数字は卒業回)

6 山田晃三、11 宇田川純子、11 平塚さゆみ、
13 山田美恵子、26 宮崎博之、27 石黒裕朗、27 今村 豊、
35 田中雅子、59 赤迫寛、62 中村勝之介、62 田村 萌、
66 古藤田温子、68 室山怜太、68 田中陽星、68 片岡寿憲、
30 廣瀬幸乃

3. 総会議事

- *前年度決算の承認
- *現役補助、浅川先生お祝い、コーチ謝礼の件 (幹事会で検討、総会で事後報告)
- *今後の寄付金運用に関する対応



= 総会会場『魚盛』新宿三丁目店にて =

4. 宮崎会長より

陸上競技部OB・OG会会長の宮崎です。皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年も平成31年度OB・OG総会を6月15日に無事終了することができました。あいにくの天気で足元が悪い中、出席して下さった方々ありがとうございました。また仕事があるにもかかわらず、いつもいつもボランティアで働いていただいている幹事の皆様、本当に感謝いたします。さて今年も、山田先輩のおかげで若い人たちが多数参加してくれました。今年卒業したメンバー、また大学から次のステップに進んだメンバーなど皆、様々な分野で活躍しており大変頼もしく思いました。ただ浅川先生が体調を崩され欠席となってしまったのが残念でした。今年度より副校長と言う重責にられましたので、益々お体に気を付けていただきたいと思います。

さて総会では浅川先生へのお祝い、コーチへの謝礼、そして例年の現役への補助などを議題として挙げさせていただきました。また来年が創部65周年となることから来年の総会は何らかのイベントを行いたいことを提案させていただきました。いずれにしてもOB・OGの皆さんのおかげで65年間陸上部が存続できたこと感謝したいと思います。その歴史の中で印象に残っていることとして、1997年にOB・OG会活性化のためHPを立ち上げたことや2003

年に浅川先生が東大附属にいらしてくれられた時のことなどを、挨拶の中で話させていただきました。特に浅川先生がいらして既に16年になりますが、一時期途切れてしまった学校や現役とOB・OG会との関係を、また復活できたのも浅川先生のおかげだと思っています。現役とのつながりという点では、HPを通じて先生や現役の皆さんが大会等の結果を常にUPしてくれていることにはいつも感謝しています。そのHPも開設から既に20年以上が過ぎそろそろ改変が必要ではないか、ということなどもお話させていただきました。いずれにしても65年という歴史は、間違いなく現在のOB・OGの皆さんがつくって来られたものです。是非来年の65周年は皆さんと一緒に祝いしたいと思います。

総会後の懇親会も若い方々のおかげでとても和やかに楽しい時間となりました。最後にはOB・OG会のLINE開設にまで発展し、私も初めてLINEに参加させていただくことになりました。是非皆さんもこのLINEに参加いただきご意見やご希望、様々な情報などいただけたら幸いです。いつもながらのことで恐縮ですが、現役がこれからも伸び伸びとクラブ活動を行い、心身共に健康な大人になれるように、また彼らの可能性が花開き、関東や全国を狙える現役がどんどん出てくるように、これからもOB・OG会として様々な支援・補助を考えていきたいと思っています。皆様におかれましては是非ご協力をお願いします。

最後になりますが、今年も夢を持って社会に出ていく、元気なすばらしい若者たちに会うことができました。皆頼もしい若者に育っています。その一助を私たちOB・OG会は担っています。ぜひ来年の65周年のOB・OG会に参加いただき、その元気なすばらしい若者達に会いに来ていただきたいと思っています。今年是不安定な天気が続いていますがお体に気をつけてお過ごし下さい。来年の総会でお会いできるのを楽しみにしています。

5. 浅川先生より

皆様、お元気でお過ごしでしょうか。浅川です。

東大附属で陸上競技の指導に携わって15年、このたび訳あって部を離れることになりました。

自分でも状況を消化しきれず報告を怠っておりましたが、年末になって副校長が退職を決意され、正月明けの選挙で後任に選ばれてしまいました。そもそも注意欠陥を抱える私のガラではなく務まる気が全くしませんし、学生時代に読んだ「われら生涯ヒラ教員」に触発され、こんな風に生きたい!と憧れて教員になったので、正直なところ辞退し退職しようかと悩みました。ただ「浅川さんでも務まるように業務改革をして次に引き継いで欲しいんです」との声に肚を括りました。

タイミングがタイミングでしたので、陸上部についても3月いっぱいまで手放す訳にもいかず、ようやく様々目処が立った夏休み前での皆さんへのお知らせとなりました。SNSで呟いたのを見て心配した卒業生や保護者が、問い合わせをくださったり訪ねてきてくれたりしました。あるOBには「何があっても先生が元気でいてくれたら、それでいいんです。」と言ってもらい、危うく泣きそうになりました。

研究校で生徒も教員もやたら忙しく、放課後練習をみてあげることもままならない環境で、半ばヤケクソで「週3日の練習で全国へ」の旗を掲げて、これまで練習量に頼らない部活動づくりを進めてきました。お陰様で全部で12人が関東大会以上に出場してくれて、中長距離では都大会決勝の常連校にもなりました。

一番大きかったのは選手たち自身で練習メニューを立て、自主的民主的に運営をすることで、全てが「やらされている」から「自らやる」に切り替わったことだったと思います。同じ練習をしても自分で意図をもって設定していると、手抜きもディスカウントもオーバーワークも無くなっていき、求める効果がダイレクトに得られるようになっていきます。

それと共に「強豪校と同じ発想では太刀打ちできない」と、新しい発想の動きづくりを徹底し、武術や伝統的身体技法に学び、あるいはアレクサンダーテクニークやロルフイングのセッションを経験しながら省エネで故障しない、理に適った走歩の動きを探究することは欠かせませんでした。これについては良き出逢いにも恵まれ、沢山の方との交流の中で納得のいくものができつつあると思います。またサッカーや演劇にこれを活かそうとしてくれる方達と新たな局面に入ることができ、ワクワク感も高まっています。

さらにコンディショニングに関しても野口整体の考え方や、ゆる体操、野口三千三先生の体操を取り入れたり、マクロビオティックの考え方を勉強したりしながら、選手・保護者と共に試行錯誤を積み重ねてきました。真夏の大会の予選と決勝の間に、強豪校の選手がアイスバケツに浸かっている隣でホットパックで大汗かいたり、ぐねぐねゆるゆるとおかしな体操をして随分と不審がられたりしたものです。「腸と腎臓のコンディション」などという発言は奇異に受け止められつつも、少しずつ理解者が増えてきました。まだエビデンスのない経験主義の範疇ですが、これをより大勢の方に追試して頂けることを願っています。

自主運営については、顧問の注意欠陥のミスを幹部がカバーする形で苦勞をかけましたが、練習計画やエントリーファイルを自ら作ることで育った部分は大きかったはずですので、その点のご容赦願えればと思います。むしろ「自分たち協力して運営」「全国も目指す」と同時に「週一運動できればそれ

でいい」という生徒もともに居場所として愉しく共有できる場にしよう、という呼びかけをおこなったことで、悩んだり苦しんだりしたことも多かったのではないかと思います。沢山のものを背負わせてしまいましたが、それが皆さんの糧になっていることを願ってやみません。

現場を離れるといっても、まだ大会役員を務めたり、後任の大井先生と児玉コーチとの連絡調整・会計の引き継ぎなど終わっていないことばかりです。来年度以降は「外部コーチ」のほかに、単独での大会引率などが可能な「部活動指導員」制度ができますので、大井先生とともにちょっと先までの未来図を描く仕事も残っています。できれば合宿などにも参加したいと思っていますし、もちろんOBOG会にも出席させてください。これまで本当にありがとうございます！これからもよろしくお願い致します。

東大附属 陸上競技部 卒業生のみなさま

国語科 大井和彦と申します。東大附属には、木村健先生の後任として、平成18(2006)年度に着任しました。着任以来、11年ほどバスケットボール部の後期男子チームを指導していましたが、サッカー部を経て昨年度より陸上競技部の顧問の一員となりました。私自身は運動を指導できるほどの経験も理論技量も皆無でございますが、大学時代から続けている茶道の影響で、心身一元としての身体論に興味がありまして、バスケット部の頃に浅川先生にお知恵を授かることがございました。また、その頃に「教員として人間を育てたい」という私の想いと言動とを見てくださった浅川先生のお声かけで顧問となりました次第でございます。先述の通り、運動部の顧問としましては甚だ心許ない者で、ただの口うるさい者になるやもしれません。大変恐縮に存じますが、在校の現役選手のため、卒業生のみなさまのお力添えのほど何卒よろしくお願い申し上げます。

今年度はこのほか、前田香織先生・井上享子先生・田邊康夫先生のお三方が副顧問として活動を支えてくださっています。

今後の試合予定 みんなで応援に行きましょう！

- 9月21-23日 都新人戦(駒沢、高校)
- 10月19、20日 支部対抗(駒沢、中学)
- 11月2日 高校駅伝(荒川戸田橋)
- 11月3日 4支部秋季大会(世田谷、高校)
- 11月16日 中学駅伝(荒川)
- 1月7日 高校新春駅伝(府中風のみち)
- 1月19日 中学ロード
- 2月2日 東京駅伝(中学)

☆☆ 寄付、お願い致します！☆☆

更なる応援・声援・寄付、宜しくお願い致します！
秋・冬、たくさんの大会で入賞者が増えそうです。
昨年度、購入に協力したテントは非常に役立っております。

更なる応援、寄付、宜しくお願い致します。

皆さんの近況報告！(返信葉書・メールより)

(敬称略、名前末尾の数字は卒業回)

- 今回も欠席しますので、宜しく、OBの方々のご発展と現役の方々のご活躍を心から祈っております篠原正夫(7)
- 足腰の不具合を直しているところです。野村光利(7)
- 元気しております。長江(藤田)伊都子(9)
- いつも現役の皆様の活躍を楽しみにしています。陸上部での思い出は今も鮮明です。大いに部活を楽しんで下さい。中村宣雄(19)
- 後輩の活躍を時々SNSなどで拝見し昔に比べて強くなったなあ、と感心しております。私自身、週に2回ほどテニスなどを楽しんでおります。今後も東大附属陸上部の活躍を楽しみにしております。小泉(三吉)友子(21)
- 幹事様、いつもお世話さまです。所用があり欠席させていただきます、皆様に宜しくお伝え下さいませ。千田(三吉)雅子(21)
- いつもOB会のメンバーの絆を支えてくださってありがとうございます。浅川先生、現役部員、OB会の方々がつくる円居を誇らしく思います。OB会には出席できませんが、陰ながら応援する思いでいます。澤村誠(23)
- ご無沙汰しています。相変わらず全国を飛び歩いています。当日、パシフィコ横浜で日本抗加齢医学会総会とフジテレビのアンチエイジングフェア2019でウェイトリフティングの三宅義行会長の講演のアテンド役の為、金曜日から日曜日まで横浜に滞在し、残念ながらOB会には参加できません。7月にはオリンピックの各競技でテストマッチが開催され、忙しくなりそうです、皆様に宜しくお伝え下さい。田辺隆英(27)
- OBの方々及び現役部員の皆様の益々の活躍とOB・OG会の発展を祈っております。武野利彦(36)
- 学校のため、お休みさせていただきます、来年から参加できません。橋詰大慶(40)
- 当日は当番日(消防庁)の為出席できず、申し訳ありません、最近仕事柄、休日も走り込みを行っております、現

役の方々には今しか経験できない事に全力で取り組んでほしいと思います。深谷 健(63)

- 生憎ですが当日は仕事の為欠席致します、どうぞよろしくお願い致します。平澤日和(63)
- 3月に大学を卒業し、管理栄養士試験に無事合格しました。この4月から大学院に進学し、ケニアの栄養改善事業にかかわらせていただいています。今回の総会は欠席致しますが、また応援や栄養サポートなどさせていただければと思っています、現役生の活躍を楽しみにしています。
木住野円華(64)
- 東洋大学社会学部社会福祉学科に今年度から通い始めました、2年遅れてのスタートですが、忙しい日々を送っております。古藤田温子(66)
- 日本大学で陸上サークルに入りました、6月1,2日は大学初戦です、現役時代は100m(11"20)、200m(23"23)を中心にやっていました、宜しくよろしくお願い致します。室山怜太(68)
- 高校では槍投げをやっていました。田中陽星(68)
- 現役時代は長距離中心でした、3000m(9'25"83)、10000m(36'55"16)、3000SC(10'53"91) 甲木彪太郎(68)

* 編集後記

東京2020オリンピック開催まで1年を切りました。1964年の時は2才でしたので全く覚えておらず、今度は生で体感し、生の映像をしっかり記憶したいと思っています。で、ほんの軽い気持ちで聖火ランナーに申し込もうとしたところ、選考の趣旨が素晴らしく、附属の精神にもぴったりだと思いましたので、ご紹介します。

聖火リレーのコンセプトは『HOPE LIGHTS OUR WAY/希望の道をつなごう』、対象は全ての人々(若干年齢制限はあります)、選考の基本的考え方は下記の通り。

★復興・不屈の精神(支え合う心)

★違いを認め合う包容力(認め合う心)

★祝祭による一体感(高めあう心)

(とても私は応募する資格などなく、ひたすら応援に専念することにしました)

来年は65周年です、若いも若いも、様々な職業あり、様々な学業あり、そんな皆さんが一堂に会して、附属陸上部の絆を深めてゆきたいと思います。

30回 廣瀬幸乃

* OB会費、未だの方、ぜひぜひ、お願い致します。

振込先

みずほ銀行新浦安支店

口座番号 1805224

口座名義 東大附属陸上部OB会 山田美恵子

トウダイフゾクリクジョウブOBカイ ヤマダ ミエコ)

郵便振替口座 00150 0 362260

名義 東京大学附属高等学校陸上部OB会

学生 ¥1,000.-

一般 ¥2,000.-

終身会費 ¥50,000.-

*お知らせ

過去3年間返信のない方、又、会費未払の方は、名簿の登録はそのまま残しますが、総会報告書等は来年度より発送しないものと致します。ご了承のほど、宜しくお願い申し上げます。

* 住所、メールアドレス等変更あった方

お手数ですが宮崎会長または廣瀬までご連絡下さい。